

2002 年 4 月 1 日

GE エジソン生命保険株式会社
セゾン生命保険株式会社

GE エジソン生命、
セゾン生命全株式の取得を完了

本日、GE エジソン生命保険株式会社(本社: 東京都渋谷区、代表取締役社長: K.ローン・ボールドウィン)は、セゾン生命保険株式会社(本社: 東京都豊島区)の全株式について、株式会社クレディセゾン(本社: 東京都豊島区、代表取締役社長: 林野 宏)およびセゾングループの同社株主より取得しました。これは、GE エジソン生命が 2002 年 2 月にクレディセゾンおよびセゾングループ各社と正式に合意した生命保険に関する業務提携の一環として、監督官庁の認可を得た上で実施されたものです。

この株式譲渡後 1 年以内に、GE エジソン生命とセゾン生命は合併等の事業統合を予定しています。株式譲渡および今後予定している事業統合によって、既にセゾン生命に加入している保険契約者の契約条件が変更されることはありません。

GE エジソン生命社長のローン・ボールドウィンは、次のように述べています。

「今回の株式譲渡によって、セゾン生命は、強固な財務基盤と優れた経営ノウハウを持つ、世界最大規模の企業 GE グループの一員となりました。セゾン生命のお客様には更なる安心と信頼をいただき、近い将来より広範囲な保険商品とサービスをご提供していきます。今後、GE エジソン生命とセゾン生命は、より高いお客様満足と競争力を実現するために、双方の利点を活かしながら統合プランをつくって参ります。」

なお、株主の変更に伴い、2002 年 4 月 1 日付でセゾン生命の代表取締役社長として笠原 孝之が就任しました。

セゾン生命社長の笠原 孝之は次のように述べています。

「今回の株式移転完了により、セゾン生命がGEグループの一員になったことを大変に喜ばしく思います。この提携によって、GE エジソン生命の強い財務基盤に支えられ、当社のお客様には一層の安心と満足、幅広い商品やサービスをご提供して参ります。今年2月の提携発表後、セゾン生命のお客様と社員からは大変高い評価をいただいております。今後は両社の利点を活かし、お客様に最大の付加価値を提供することを目指して、事業統合を遂行して参ります。」

(GE エジソン生命概略)

GE エジソン生命は、GE の一員である GE ファイナンシャルの日本法人で、スタンダード&プアーズ(S&P)より保険財務力格付け「AA」、ムーディーズより保険財務格付け「Aa2」、株式会社日本格付研究所(JCR)より保険金支払能力格付け「AA」を取得しています。

GE ファイナンシャル(GE キャピタルの、消費者向保険および資産運用サービス部門)は、資産形成、保障、退職後プランを提供しています。その商品は、生命保険、年金保険、投資信託、退職金運用プラン、長期介護保険、医療費保険、自動車保険など金融商品の他、旅行サービスや自動車クラブなど多岐にわたり、様々なチャネルを通じて提供されています。本社をヴァージニア州リッチモンドに置く GE ファイナンシャルは、GE キャピタルの 100%子会社で、世界 16 ヶ国に拠点をもち、1,150 億ドル以上の資産を運用しています。

GE はサービス、技術、製造における多角的な企業であり、世界中で幅広い分野で事業を展開しています。発明家として有名なトーマス・エジソンを創業者の一人として設立された GE は、明治時代より 100 年以上にわたり日本で事業を行っております。

(セゾン生命概略)

セゾン生命は 1975 年の創立時に日本で初めて「コンサルティングセールス」という保険の販売手法を導入しました。以来一貫して、専門教育を受けたライフスペシャリスト(営業職社員)により、生命保険だけではなく顧客の資産形成全てにわたるコンサルティングを展開しています。また、クレディセゾンのデータベースと最先端のマーケティングテクノロジーを活用したダイレクトマーケティングやインターネット通販も展開しています。